

第5回 水辺の楽校鶴田龍舟祭

84チームが熱戦を繰り広げる

第5回水辺の楽校鶴田龍舟祭が、8月24日（土）、25日（日）の両日、川内川の神子橋付近で開催されました。24日には神子区の集落対抗戦が行われました。また、25日には、ドラゴンボートレースが行われ、84チームが町内外から集まり真紅の優勝旗をめぐる熱戦を繰り広げました。

戦したようでした。

男子の部では、熊本県津奈木町から参加の津奈木海龍が3連覇を達成しました。

女子の部は、昨年度県民体育大会で優勝したメンバーを揃えた町内参加の鶴姫が優勝しました。

町内の部では、役場職員で構成したチーム龍艇が優勝しました。

また今回の龍舟祭は鶴の架け橋交流の一環で来町されていた、青森県鶴田町丹頂太鼓・五ツ太鼓の会のメンバーもレースに参加され大会を盛り上げました。（4ページに関連記事）

そのほか、第5回の記念大会ということで、昼食時間に熊本のスカイダイビングチーム「天降るレオスカイ

24日は朝からの雨の影響で、予定されていたスポーツ少年団の体験試乗は町体育館でのスポーツ交流会に変更になりましたが、神子区の集落対抗は予定通り行われました。白熱したレースが行われ、櫃ヶ迫が優勝しました。

25日は前夜からの雨で開催が危ぶまれましたが、予定通りドラゴンボートレース大会が開催され、町内をはじめ、県内各地、遠くは熊本県から、84チームが参加しました。

レースは、川内川の下流から上流へ漕ぎ上がるコース約280mで、各チームとも優勝を目指して白熱したレースを展開しました。当日は川の水量が多く、どのチームも大変苦



スカイダイビングの様子

ダイビングクラブ」のメンバー3名が、大会旗と国旗町旗を持つてのスカイダイビングを披露されるとみんな一斉に上空を見上げてその様子に見入っていました。そして目標より少しずれて着陸するというハプニングもありましたが、大きな拍手が起こっていました。

前日には、上流域のジョイントリバー交流会、川内ガラッパ共和国、青森県鶴田町など多くの人が参加した交流会も行われ大いに盛り上がりしました。

結果とタイムは次のとおりです。

- 2位 さわやかライムいずみ（出水市） 2分22秒95
- 3位 伊佐響里鼓（菱刈町） 2分28秒63
- ◆町内の部
- 1位 龍艇 2分00秒53
- 2位 大俣やまびこ 2分02秒44
- 3位 リバー・マウンテン・クリン うのんだん 2分05秒89

川に落ちた人もいました



青森県鶴田町のグループ



女子の部も白熱しました

- ◆男子の部
- 1位 津奈木海龍（熊本県津奈木町） 1分41秒11
- 2位 怒涛飛沫（菱刈町） 1分41秒67
- 3位 津奈木海龍ジュニア（熊本県津奈木町） 1分44秒82
- ◆女子の部
- 1位 鶴姫（鶴田町） 2分9秒02



応援にも熱が入ります